

4K／8Kのゆがみを補正

広角レンズに対応、リアルタイム処理

PALTEK（横浜
市港北区、高橋忠仁社）
眼レンズで撮影した4

PALTEK

K／8K映像のゆがみをリアルタイムに補正可能な4K／8K魚眼映像リアルタイム補正システム「OCTAR IC-10001」を開発し、販売開始する。これにより4K／8Kかつ広角レンズや魚眼レンズで撮影された映像のゆがみをリアルタイムに変換処理することが可能となる。

この製品には、NH

Kとベクトロジ（横浜市港北区、篠田義一社長）が開発した「8K4K映像高画質信号処理エンジン」のアルゴリズムが使用されている。

広角レンズ・魚眼レンズカメラはさまざまな用途に利用され、5Gの活用で、セキュリティ監視や自動運転など、広角レンズ・魚眼レンズで撮影した4K

／8K映像を活用したサービスが広がること予想される。

一方、「映像のゆがみ」ソフトウェア処理では多くの時間を要する「ハードウェアの制約で高精細4K／8Kの大容量映像の伝送が難しい」といった課題がある。新エンジンはこうした課題を解消するために開発された。

媒体名:電経新聞
掲載日:2021年7月5日号

※なお本記事については、発行元：株式会社電経新聞社より許可を得て掲載しています。